

1. 補助金支出一覧(令和3年度予算)

一般会計
(単位:円)

番号	所管	支出名称	支出先	3年度当初	2年度当初	交付目的	事業概要	事業開始年度	終期又は次回検証年度
1	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪市コンテナ物流滞留対策事業 (CONPAS導入) 補助金	海運貨物取扱業者、コンテナターミナル運営事業者	55,000,000	-	新たな港湾情報システム「CONPAS」と海運貨物取扱業者や夢洲のコンテナターミナル運営事業者が所有するシステムの接続を支援し、速やかに各システムを連携させることにより、コンテナターミナルにおけるゲート処理時間短縮等のCONPASの機能を早期に発揮させ、工事車両を含む万博関連車両との輻輳を回避するとともに、物流車両の滞留を早期に解消し、物流交通を円滑化させることを目的とする。	夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者、及び夢洲のコンテナターミナル運営事業者に対し、新たな港湾情報システム「CONPAS」と接続するために必要となる海運貨物取扱業者やコンテナターミナル運営事業者が所有するシステムの改修等に係る費用の一部を補助する。	R3	R3
2	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪みなと貨物集貨事業補助金	荷主、フォワーダー、外航船社	3,000,000	-	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、両港連携の貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざす。	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、両港連携の貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざすため、府営港湾の内航定期航路と大阪港の外航コンテナ航路を組み合わせた貨物の増加や、2港利用航路において貨物を増加した荷主、フォワーダー、外航船社に対して補助を実施する。 (補助の対象及び補助率) ①府営港湾の内航定期航路を活用し、大阪港において輸出入を行う事業において、交付決定を行った日から申請年度の2月末日までと前年度における同期間を比較して大阪港で増加するコンテナ貨物1TEUあたりにかかる輸送経費 ・補助率1/2 (補助上限: 貨物1TEUあたり2,000円) ②大阪港、府営港湾の両港に寄港する航路で輸送する事業において、交付決定を行った日から申請年度の2月末日までと前年度における同期間を比較して大阪港で増加するコンテナ貨物1TEUあたりにかかる輸送経費 ・補助率1/2 (補助上限: 貨物1TEUあたり2,000円) ①②とも補助対象とする貨物量は、申請年度の4月1日から申請年度の2月末日において対前年同期間比で増加した貨物量を上限とする。	R3	R5 (予定)
合計				58,000,000	-				